

伊陸夢プランだより

第2号

平成29年3月9日発行

伊陸地区コミュニティ協議会

「伊陸の夢プラン」策定に向けて②

伊陸地区コミュニティ協議会 会長 山本 達也

早春の候、皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から伊陸地区コミュニティ協議会の事業活動につきまして、多大なるご理解・ご協力を賜わりまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、前回の伊陸夢プランだよりでお知らせしましたように、2月には22自治会から伊陸夢プラン策定委員をご推薦いただきました。30世帯以上おられる自治会からは2名、それ以外の自治会からは1名選出いただき、合計で31名の構成となりました。また、有識者として6名の方が就任していただきました。伊陸地区連合自治会長 塚本 誠治 様(旭)、柳井市消防団副団長 藤川 祐治 様(藤の木)、柳井市消防団伊陸分団長 崎原 孝就 様(長野)、(農)ウエストいかち代表理事 藤本 幸一 様(久可地)、(有)友進代表取締役 宮本 三雄 様(宮ヶ原)、伊陸村の売店代表者 寺西 久美子 様(門前)の方々です。

また、2月10・11日には、山口県・柳井市にご支援いただき、中山間地域元気創出アドバイザー 安藤 周治 先生をお迎えして、夢プランにつきまして、講演会・勉強会を開催しました。伊陸小学校6年生に「町の幸福論」につきまして、2班による研究結果を発表していただき、柳井市教育委員会が取り組んでいます「立志の教育」における立志の主張(作文)で最優秀に輝いた柳井中学校2年 宮崎 柚羽さんに朗読をしていただきました。その後、安藤先生から夢プラン～「ここに暮らし続けたい」の思いをつなぐ～についてのご講演をいただき、90名余りの方がお集まりになりました。

3月1日に初の策定委員会が開催されまして、役員として策定委員会の会長に松岡 征彦 様(奥畑)、副会長には西川 義彦 様(藤の木)と岡崎 アキ子 様(久可地)の方々を選出されました。

協議事項としましては、3月に行う予定の12歳以上の地区住民を対象としました「アンケート調査」につきまして協議しました。3月7日には有識者により再度、アンケート調査内容、調査時期、調査方法につきまして協議します。

今後、策定委員が各戸に「アンケート調査」をお願いにいかれますので、ご協力をお願いいたします。アンケートの回収率が高いほど今後の夢プラン策定の有益なデータとなります。また、最後のページに自由なご意見をかけるところもありますので、ご活用してくださいますようお願いいたします。

伊陸の未来設計図である「伊陸の夢プラン」を皆さんと一緒に作り上げて、夢のある伊陸にしようではありませんか。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



(安藤先生の講演)



私の志

柳井中学校 2年 宮崎 柚羽（宗兼）

私達は、六月に市内の様々な事業所で職場体験をさせて頂きました。私は小さい頃から憧れていた保育園での職場体験でした。三日間という短い期間でしたが、子供達の笑顔に喜びを感じると共に、常に子供達の安全に配慮しなければならない責任を強く感じました。後日学校で、他の事業所を訪れた友達と意見交換をしましたが、皆私と同じように、働く事の大切さと難しさを感じたようです。

この度、柳井市中中学生起業家セミナーに参加させて頂くことになり、市内で起業されている方々のお話を直接聞くことが出来ました。私には今まで、自分が経営者となって起業するという選択肢はありませんでした。しかし、お話を聞いているうちに、地域への恩返しのために、地元で起業するという考え方もあるのだと思い始めました。

先日、小学生の妹の運動会を見に行きました。朝からあいにくの雨でグラウンドには水たまりが出来ていました。私は、せっかく一生懸命練習したのにかわいそうだなあと思いました。雨はやむ様子はなく、午前中は体育館で競技を開始しました。お昼頃には雨もやみ、午後からの競技は無事にグラウンドで行う事が出来ました。例年以上に心に残るとてもいい運動会でした。最後に校長先生から、午前中に体育館で競技をしている間、地域の方々が、雑巾でグラウンドの水を取り除いてくださったと聞き、私は「これぞ伊陸」、いつも私達の成長を地域全体で見守り、時には手を差し伸べて頂いたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。その伊陸小学校も子供が減り、閉校の危機に陥っています。人口は戦後の約四千三百人をピークに下降し始め、今では半分以下となっています。このまま人口が減少続けると、四十年後にはピーク時の四分の一となり消滅集落となってしまいます。そうならないために今、地域住民による伊陸地区夢プランを作成する動きがあります。

今回の起業家セミナーで、私の好きなシェ・カワモトのケーキの苺は伊陸産である事を知り、とてもうれしく思いました。もっともっと地域の事を知り、伊陸の良さを広めると共に、柳井市の発展に貢献できるようになりたいと感じました。例えば、伊陸米を使った米粉でパン屋さんを開くのも面白いと思います。伊陸でとれた新鮮野菜を使い、体と心に優しいお店が出来たら素敵だと思います。また、伊陸を経由して、柳井市を一周するサイクリングイベントを定期的開催し、山と海のある魅力的な街を全国的にPRしたらどうでしょうか。このような夢の実現には、まず明確な目標を持ち、その目標に向かって努力することが大切です。また、地元の良さを知るために外から地元を見つめ直す事も必要だとセミナーを通じて感じる事が出来ました。私は、夢広がる未来に向けて、今感じている事を大切に歩んでいきたいと思ひます。

